

助教 杉本 拓海 (SUGIMOTO Takumi)

I. 教育活動

【学部】

- ・健康栄養学基礎（オムニバス）
- ・生化学Ⅱ（オムニバス）
- ・環境衛生学実習
- ・基礎栄養学実験（補助）
- ・地域公衆栄養学実習（補助）
- ・管理栄養士総合演習Ⅰ（補助）
- ・健康栄養学応用（オムニバス）
- ・生体科学実験・実習
- ・運動生理学（補助）
- ・応用栄養学実習（補助）
- ・健康情報論実習（補助）
- ・地域公衆栄養学臨地実習（補助）

II. 研究活動

【論文】

1. Kiyoshi Yoshioka, Takumi Sugimoto, Mamoru Oyabu, Naoki Ito, Aoi Kodama, Yasutomi Kamei, Shin-ichiro Imai. Human plasma-derived eNAMPT-containing extracellular vesicles promote NAD⁺ biosynthesis and thermogenesis in mice. *npj Aging* **11**(1): 106. (2025)

【学会発表】

1. 杉本拓海, 横山さや香, 菊池天音, 田中守. 食用サボテン摂取による脂質代謝改善効果の分子メカニズム解明, 日本農芸化学会 2026 年度 京都大会, 京都 (2026 年 3 月)
2. 杉本拓海, 畑澤幸乃, 三浦進司, 亀井康富. 骨格筋 PGC1 α の発現増加によるアミノ酸動態と血液中の代謝産物の変化, 日本アミノ酸学会 第 19 回学術大会, 愛知 (2025 年 11 月)
3. 木村徳士, 杉本拓海, 酒巻千広, 大藪葵, 三浦進司, 亀井康富. 骨格筋において転写共役因子 PGC1 α は脂肪合成酵素 Dgat2 の遺伝子発現を増加させる, 第 64 回 日本栄養・食糧学会 近畿支部大会, 大阪 (2025 年 11 月)
4. 吉岡潔志, 杉本拓海, 大藪葵, 伊藤尚基, 亀井康富, 今井眞一郎. ヒト血漿由来 NMN 合成酵素 eNAMPT 投与によるマウス脳・視床下部への作用 -抗老化医療への応用を目指して-, 第 30 回日本基礎理学療法学会学術大会, 大分 (2025 年 10 月)
5. 佐藤友紀, 桑原菜緒, 馬込千帆, 妹尾奈波, 古谷亮太, 田村優樹, 三好規之, 杉本拓海, 亀井康富, 佐々木雄彦, 佐々木純子, 進藤英雄, 清水孝雄, 三浦進司. 持久運動トレーニング×リノール酸摂取による相乗的な骨格筋リン脂質クオリティ変化と持久運動能力の向上, 第 72 回 中部日本生理学会, 静岡 (2025 年 10 月)
6. 木村徳士, 杉本拓海, 酒巻千広, 大藪葵, 三浦進司, 亀井康富. 転写共役因子 PGC1 α は骨格筋において脂肪合成酵素 Dgat2 の遺伝子発現を増加させる, 日本農芸化学会 2025 年度 関西・中四国・西日本支部合同大会, 岡山 (2025 年 9 月)
7. 石上まりの, 堀尾郷介, 北辻耕司, 水上健一, 杉本拓海, 田中守, 甲田道子. 運動前の糖質摂取が大学サッカー選手のパフォーマンスおよび主観的疲労感に及ぼす影響, 第 72 回 日本栄養改善学会学術総会, 東京 (2025 年 9 月)
8. 杉本拓海, 吉井雅恵, 桑野彬加, 大瀬若葉. アマチュア社会人フットサル選手における食意識と食習慣の実態, 日本スポーツ栄養学会 第 11 回大会, 福岡 (2025 年 8 月)

9. 石上まりの, 堀尾郷介, 北辻耕司, 水上健一, 杉本拓海, 田中守, 甲田道子. 糖質摂取量の違いが大学サッカー選手のパフォーマンスに与える影響について, 日本スポーツ栄養学会 第 11 回大会, 福岡 (2025 年 8 月)
10. 磯野広美, 中石愛里奈, 前川桃葉, 佐藤桃子, 米倉夏央, 杉本拓海, 岡村美佳. カバディ日本代表強化指定選手における増量を目的としたスポーツ栄養マネジメント, 日本スポーツ栄養学会 第 11 回大会, 福岡 (2025 年 8 月)
11. 米倉夏央, 佐藤桃子, 杉本拓海, 岡村美佳. スピードクライミング選手における筋肉量増加を目的としたスポーツ栄養サポート, 日本スポーツ栄養学会 第11回大会, 福岡 (2025年8月)
12. 佐藤桃子, 石上まりの, 森永うらら, 杉本拓海. ご飯量のコントロールを行うことによる増量を目的としたスポーツ栄養マネジメント, 日本スポーツ栄養学会 第11回大会, 福岡 (2025年8月)
13. Takumi Sugimoto, Tokushi Kimura, Mamoru Oyabu, Ran Uchitomi, Shiho Nakai, Yasutomi Kamei. The transcriptional co-activator PGC1 α in skeletal muscle mediates the anti-obesity effects of soy isoflavones, 23rd International Congress of Nutrition (ICN) 2025 in Paris, Paris, France (August 2025)
14. 杉本拓海, 坪井知恵, 関川達志, 横山さや香, 安藤拓海, 田中守, Xiaohua Lyu, 横山信治, Rui Lu. 中国四川省の微生物発酵茶による動脈硬化抑制の作用機序の解明, 第 79 回 日本栄養・食糧学会大会, 愛知 (2025 年 5 月)
15. 木村徳士, 杉本拓海, 酒巻千広, 三浦進司, 亀井康富. 骨格筋における転写共役因子 PGC1 α の新規標的遺伝子の探索, 第 79 回 日本栄養・食糧学会大会, 愛知 (2025 年 5 月)

【その他報告書】

1. 吉岡潔志, 杉本拓海, 大藪葵, 伊藤尚基, 亀井康富, 今井眞一郎. ヒト血漿由来 NMN 合成酵素 eNAMPT 投与によるマウス脳・視床下部への作用 -抗老化医療への応用を目指して-, 基礎理学療法学, 28(suppl): 146-146. (2025 年 12 月)
2. 杉本拓海. お腹が空いたらチャンス! みんなができる最強サポート “補食”, Jr. Athlete Shizuoka, 株式会社ダイワジュニアアスリート静岡編集部, (2025 年 8 月)

Ⅲ. 委員会活動

1. 健康長寿研究センター運営会議委員
2. 図書館運営本部委員
3. 臨地実習委員 (学部)
4. 包括的連携料理教室担当 (学部)
5. 学部報編集委員 (学部)
6. リ・デザインプロジェクト担当 (学部)

Ⅳ. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本栄養士会会員
2. 高知県栄養士会会員
3. 日本スポーツ栄養学会会員

4. 日本栄養・食糧学会会員
5. 日本農芸化学会会員
6. 日本アミノ酸学会会員
7. 第 58 回 日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会実行委員会 実行委員
8. 日本農芸化学会 2026 年度京都大会 プログラム実行委員

【講演・講習会】

1. 宿毛高校 出前講座 講師 「部活の試合で負けない体作りについて一補食編一」(2025 年 12 月 22 日)
2. 中学サッカークラブチーム 講師 「食べ方で変わる！最高のパフォーマンスの作り方～持久力・筋肉力の向上、コンディションの調整～」(2025 年 7 月 13 日)
3. 中学サッカークラブチーム 講師 「2 年関の成長を確かめる総復習とこれからの夏に向けて一水分補給の大切さ一」(2025 年 5 月 11 日)

【その他】

1. Scientific Reports 査読 (2025 年 4 月～5 月)
2. Scientific Reports 査読 (2025 年 8 月～11 月)
3. みんなでサロン 栄養相談・栄養教育担当 (2025 年 7 月 5 日、10 月 25 日)
4. 健康長寿研究センター事業 つながる保健室 in 四万十町 栄養相談担当 (2025 年 9 月 26 日)
5. 健康長寿研究センター事業 つながる保健室 健康まつり ストレスチェック担当 (2025 年 10 月 5 日)
6. 高知医療センター・高知県立大学包括連携事業 生活習慣病予防のための料理教室 料理補助 (2025 年 11 月 29 日)
7. 健康長寿研究センター事業 つながる保健室 第 14 回みさとフェア 災害食紹介担当 (2025 年 11 月 30 日)
8. 中学サッカークラブチームへの栄養サポート (～2026 年 3 月 31 日)
9. 女子ジュニアサッカー選手への栄養サポート (～2026 年 3 月 31 日)
10. 男子高校ボクシング選手への栄養サポート (2026 年 1 月 24 日～3 月 31 日)

IV. 研究助成

【学外】

1. 科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 若手研究 令和 7 年度（新規） 「骨格筋由来サイトカインによる他臓器への影響の解明」 研究代表者 1,400 千円（令和 7 年度分）
2. 2025 年度 第 1 回 日本栄養・食糧学会 学術基金 国際交流助成, 300 千円